

Q

小規模小中学校統廃合検討の現状は



こばやし まこと
小林 真



映像はこちらから

A 現在のところ方針などの策定にはいたっていない

など財産処分ができない。当時ハウスを活用した約1,000軒のうち、17件が財産処分し1件が補助金を返還している。

Q 農地中間管理機構の活用状況は。

A 埼玉県では農林公社が指定され、市内11地区で利用されている。

Q 地域発生型の法人は課題をリアルに把握できるが支援策はあるか。

A 市内に例はないが対応する。

Q 後継者不足が課題の農業は、従来にない農業スタイルが待たれるが、農振除外が必要なこともあり、その実績は。

A 申出件数は令和4年度で75件。



福川(城北川)右岸、2021年9月夕方の田園風景

Q

原郷上野台線アンダーパス通りの深谷BPPへの接続は



たかだ ひろき
高田 博之



映像はこちらから

A 現時点で計画はないが今後その必要性を検討していく

所有者の同意が得られず休止している。県では土地所有者の同意が得られ整備の見通しが立てば事業を復活させたい意向である。

●唐沢川8号橋から西へ向かった210Mの区間の道路の整備を

Q 旧小山川の南側を通り唐沢川8号橋から高畑へ至る区間は現状では民地を通行している状態である。併行して現存する市道B-400号を通行出来る様整備を求めらる。

A 年数経過により境界の復元が難しいことや、起伏があり土留めが必要となり砂利を敷くだけでは難しいため、早急な整備は困難である。



Q 都市計画道路の南通り、東通り線は完了しているが、北通り線は県道深谷飯塚線から中央通り線までまだ手付かずのままである。西通り線は計画のままでも進んでいない。南北のアクセスのため深谷バイパスへ接続してはどうか。

A 「県道深谷飯塚線」から「中央通り線」まで約550Mが未整備となっている。まずはこちらの道路(北通り線)の整備を優先させるべきであると考えている。

●県道「成塚中瀬線」の整備再開は

Q 小山橋の北側からの接続が、30年間止まったままである。北への早期接続を望む。

A 小山橋の北側から「県道本庄妻沼線」の交差点の区間延長960Mが県により計画されている。バイパス整備を行う区間530Mは、土地

『議会改革の取組』

議長から議会改革に関する諮問を受け、議長を除く全議員で構成する議会改革委員会(委員長に角田義徳委員、副委員長に柿澤祐介委員)を令和5年7月から計5回にわたり開催しました。

○諮問事項
「長期欠席議員に係る議員報酬のあり方について」

○検討結果
「市議会の会議等を長期欠席した場合等における議員報酬及び期末手当の減額等を実施すべき」との答申案を全会一致で採択しました。
その後、12月議会において、議員提出議案として「深谷市議会の議員の議員報酬等の特例に関する条例」を提出し、全会一致で可決しました。

「深谷市議会の議員の議員報酬等の特例に関する条例」の主な内容は次のとおりです。

- ①長期欠席とは
療養その他の事由により、90日を超える期間にわたり議会の会議等を全て欠席すること
- ②議員報酬、期末手当の減額割合

長期欠席期間	減額割合
90日を超え180日以下であるとき	100分の20
180日を超え365日以下であるとき	100分の30
365日を超えるとき	100分の50

※期末手当は、基準日(6月1日及び12月1日)の6か月以内の期間において、議員報酬が減額された月があるときは、報酬の減額と同様の割合で減額されます。

③議員が刑事事件の被疑者又は被告人として逮捕、勾留等の処分を受けた場合、議員報酬、期末手当の支給停止、不支給等となります。

視察報告

福祉文教

議会論議



●視察先
清水 健一
長野県諏訪市
山梨県甲府市
議会改革の取組その他
議会運営について

10.26~
10.27



産業建設

総務

●視察先
湯本 哲昭
岩手県田野畑村
災害復興の取組について
岩手県宮古市
宮古市の防災体制づくりについて
岩手県北上市
市民協働の推進と地域交流センターについて
協働のまちづくり事業について

10.10~
10.12



10.3~
10.5

●視察先
田口 英夫
富山県氷見市
道の駅「ひみ番屋街」について
富山県高岡市
新高岡駅周辺整備事業について
富山県射水市
地域公共交通について

●視察先
福島 秀樹
山形県南陽市
沖郷地区地域公共交通「おきタワ」について
山形県東根市
「公益文化施設まなびあテラス」について
山形県米沢市
上杉鷹山の教えを取り入れた道徳教育について

